VOICE MAIL	DEVICE	
Patent Number:	JP63131757	
Publication date:	1988-06-03	
Inventor(s):	INOUE TADASHI	
Applicant(s)::	CANON INC	
Requested Patent:	☐ <u>JP63131757</u>	
Application Number	: JP19860276776 19861121	
Priority Number(s):		
IPC Classification:	H04M1/65	
EC Classification:	•	
Equivalents:		

Abstract

PURPOSE:To encipher and store a message sent from an external part and to keep the confidentially of the massage by connecting an enciphering and decoding device.

CONSTITUTION: The device has an enciphering means 13 to convert a received sound signal to a digital signal and encipher the converted digital signal and a storing means 7 to store the enciphered digital signal. Since the digitized signal is enciphered by the enciphering means 13 and stored into the storing means 7, even when the recording medium to store the stored data is taken out, reproduction cannot be executed when decoding is not executed by the original enciphering means 13, and the storing data cannot be reproduced when the enciphering method and the decoding method are not known by the enciphering means 13. Thus, the confidentiality is further increased.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

⑨日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭63-131757~

@Int_Cl_4

識別記号

庁内整理番号

母公開 昭和63年(1988)6月3日

H 04 M 1/65

A-7608-5K

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

国発明の名称

ボイスメール装置

②特 願 昭61-276776

愛出 願 昭61(1986)11月21日

砂発 明 者 井 上 直 史

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

⑪出 顋 人 キャノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号

砂代 理 人 弁理士 谷 義 一

明 紐 各

1. 発明の名称

ポイスメール装置

2. 特許請求の範囲

通信回線を介して送られてくる音声信号を受信 する受信手段と、

当該受信された音声信号をデジタル信号に変換 するアナログーデジタル変換手段と、

当該変換されたデジタル信号を暗号化する暗号 化手段と、

該暗号化手段により暗号化されたデジタル信号 を記憶する記憶手段と

を具えたことを特徴とするポイスメール装置。

(以下、余白)

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、ポイスメール装置に関する。

(従来の技術)

(発明が解決しようとする問題点)

そこで、本発明の目的は、このような問題点を 除去し、特定の利用者のみが電話メッセージを知 ることができるポイスメール装置を提供すること し い にある。 .

(問題点を解決するための手段)

このような目的を達成するために、本発明は、 通信回線を介して送られてくる音声信号を受信する受信手段と、受信された音声信号をデジタル信号に変換するアナログーデジタル変換手段と、変換されたデジタル信号を暗号化する暗号化手段と、暗号化手段により暗号化されたデジタル信号を記憶する記憶手段とを具えたことを特徴とする。

(作用)

本発明は、ディジタル化された信号は、暗号化手段により暗号化されて記憶手段と記憶されるのでこの記憶されたデータを格納した記録媒体を持ち出しても、もとの暗号化手段で復号化しない限り再生することはできず、また暗号化手段での暗号化法および復号化法を、知らない限り記憶データを再生することができないので、機密性が一段と高まる。

つなぐシステムパスである。

12はNCU1に接続される公衆電話回線である。13 は音声信号をA/D 変換したデジタル信号を暗号化 したり、逆に暗号化された記憶情報を複号化(解 級)する暗号化装置である。

第2図は本発明実施例における外観の一例を示す。

第2図において、公衆回線12を介して送信されてくる電話メッセージを、NCU1が受け取るとこの受け音声アナログ信号はコンバータ2によりデジタル信号に変換されてバーソナルコンピュータ10のメモリ5に一時保管される。次にこのデジタル信号は暗号化装置13により暗号信号に変換されて外部記憶装置に記憶される。

そして、ポイスメール装置の操作者が送られて きた電話メッセージを聞くときは、キーボード 9 から暗号解読キーを入力すればパーソナルコン ビュータ10は、外郎記憶装置 7 に記憶してある暗 号化した電話メッセージを暗号化装置 13 に解読さ せた後に電話器 3 に電話メッセージを送るので操 (実施例)

以下、図面を参照して木発明の実施例を詳細に 説明する。

第1図は、本発明の実施例における構成の一例を示す。

第1図において、1は、電話をかける作業(発信)および受ける作業(着信)を行う回路機制御装置と呼ばれるネットワークコントロールユニット (MCU) である。2は受信の際はMCUIが受信したアナログの音声信号をデジタル信号に変換し、送信の際はデジタル信号をアナログ音声信号に変換するA/D-O/A コンパータである。

3 は、NCUIに接続する電話器であり、4は、パーソナルコンピュータ10に設けられた中央演算処理装置(CPU)である。5 はパーソナルコンピュータ10のメインメモリで第3 図。第4 図に示す制御手順を記憶している。7 はパーソナルコンピュータ10と接続する外部記憶装置である。8 は陰極管を利用した表示装置(CRT)であり、9 は入力を行うキーボード、11は、ポイスメール装置の各部を

作者はその電話内容を聞くことができる

第3図および第4図は本発明実施例における制御手段の一例を示す。

まず、あらかじめ、暗号化複号化装置13に対し、パーソナルコンピュータ10から、所定の暗号キーワードを指定しておく。

第3図において、本人が不在の時、外郎から電話がかかってくると、CPU4はフローチャートのステップSiでNCUiにより回線を切り換えて、信号がパソコン10に流れるようにする。

次にステップS2で、音声信号をA/D・D/A コンパータ 2 により、ディジタル化する。ステップS3では、あらかじめ決められた暗号キーワードにより例えばデジタル信号配列を並べ変えたりするキーワード暗号方式により、ディジタル化した信号が暗号化される。次にステップS4で、その暗号化したデータ外部記憶装置 7 に送り、格納する。送話が終了すると、ステップS5へ行き、回線を切断

次に、外部記憶装置でに格納されたメッセージ

を本人が聞き出すときは、第4図の制御手順を実行し、ステップ 56で、キーボード 9 よりキーワードを入力する。入力された方式が、先に指定したキーワードとマッチするものかをステップ 57でチェックする。

正しくないときは、そのまま再生できずに制御手順を終了する。正しければ、ステップ S8へ行き格納データの復号化を行う。次にステップ S9で、アナログの音声信号に戻し、ステップ 10で 受話器 3 より、音声として、再生させて、本制 御手順を終了する。

(発明の効果)

以上、説明したように、本発明によれば暗号 化、複号化装置を接続することにより、外部から 送られてきたメッセージを暗号化して保管できる のでメッセージの機密性を保つことができる。と いう効果が得られる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明実施例における構成の一例を 示すブロック図、 第2回は、本発明実施供における外観の一例を 料模 示めす緩解図、

第3図、および第4図は本発明実施例における 制御手順の一例を示めすフローチャートである。

L ... NCU .

2…コンパータ、

3 …電話機、

4 ... CPU .

5 … メモリ、

7 ... 外部記憶装置、

8 ··· CRT 表示装置、

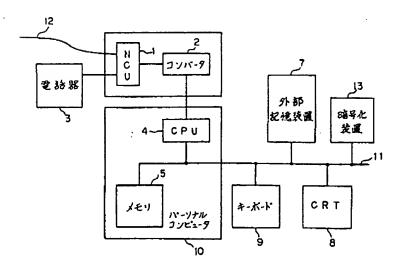
9…キーボード、

10… パーソナルコンピュータ、

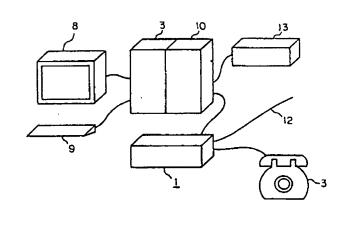
11…システムバス、

12…公衆電話回線、

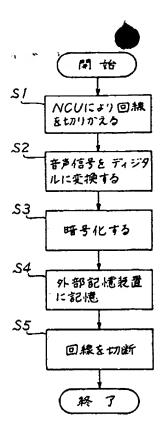
13…暗号化復号化装置。



本発明実施例ゥブロック図 第 1 図

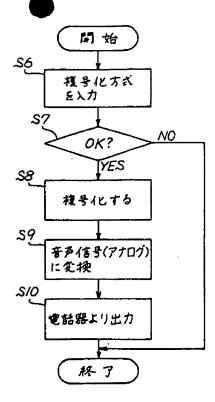


本発明実施例。外観を示す斜視図 第 2 図



本発明実施例107ロ-チャート

第 3 図



本発明実施例のフローチャート

第 4 図